

## Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT

BANCO SUMITOMO MITSUI  
BRASILEIRO S.A.

## マーケットサマリー

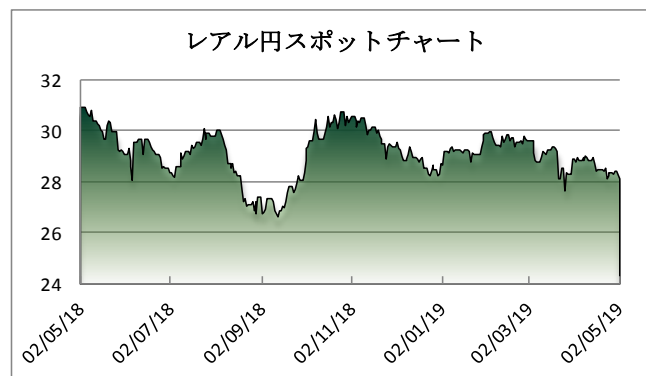
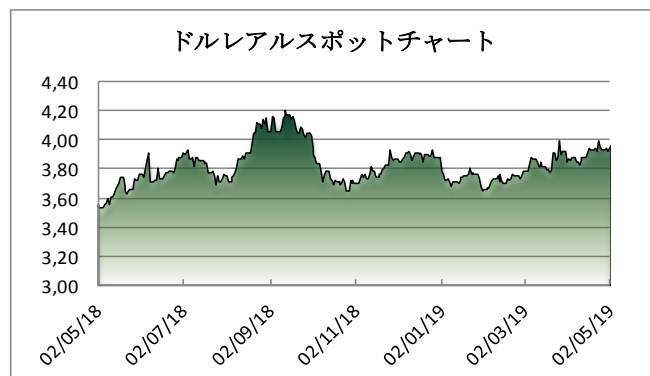
Treasury Department

昨日のドルレアルスポット相場は、下院特別委員会において、(中道政党が歳出削減規模の縮小を意図した)年金法案の修正を予定している、との一部報道を受けて終始レアル売りが優勢となり、一時3.97台前半までレアル安が進行。ブラジル祝日中に開催されたFOMCにおいて利下げ観測が後退したことも、レアルを含む新興国通貨に対するドル買いを誘発している。Estado紙は、下院憲法司法委員会で年金法案への反対姿勢を示した中道政党が、「特別委員会においても歳出削減規模を5000億レアルまで削減することを目的とした法案修正を目指している」と報じた他、「年金法案を廃案に追い込むため、複数の下院議員が中道政党の支援を得るために歩み寄っている」、「仮に改革の中身が弱体化した場合、Bolsonaro大統領の再選も非常に厳しいものとなる」などと報じたことで、リスクセンチメントの悪化を招いている。一方、特別委員会の委員長を務めるMarcelo Ramos氏はブラジリアで記者団に対し、「Maia下院議長が下院票決を6月までに実施することを望む場合、我々の責務はその実現に沿ったスケジュールを早期に確立することである」と発言。また、特別委員会では、Guedes経済相とRogerio Marinho社会保障長官を公聴会に招聘することを予定している他、①1週間で3人の議員からヒアリングを実施、②対象は50-60人の議員になる予定、③6月第1週にも議論の叩き台となる法案を提出、④具体的な期限を現時点で設定することは困難、との見通しを示した。なお、Bolsonaro大統領との確執が話題となったMaia下院議長は、自身のツイッターに、「6月末までに年金法案の承認を下院で得るために努力する」、と投稿するなど、改めて法案承認に全面協力する姿勢を示している。

## マーケットデータ

Indicator		Unit	4月30日	5月2日	前日比	1ヶ月前比	(年初来)高値	(年初来)安値
レアル	対ドル	BRL	3,9210	3,9660	1,15%	2,91%	3,6374	4,0158
	対円	JPY	28,44	28,11	-1,16%	-2,63%	30,08	27,53
	対ユーロ	BRL	4,3948	4,4326	0,86%	2,59%	4,1646	4,5069
円	対ドル	JPY	111,42	111,51	0,08%	0,17%	104,87	112,40
	対ユーロ	JPY	125,02	124,61	-0,33%	-0,10%	118,71	127,50
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	96.353	95.528	-0,86%	0,15%	100.439	87.536
CDS Brazil 5yrs		bps	172,50	174,35	1,07%	2,04%	209,52	149,43
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	8,98	8,96	-0,22%	0,84%	9,34	8,70
DI Future Jan20 (金利先物)		%	6,50	6,51	0,15%	0,39%	6,69	6,32
3 Months US Dollar Libor		%	2,57550	2,56513	-0,40%	-1,43%	2,8039	2,5755
CRB Index (国際商品指数)		Index	184,25	181,90	-1,28%	-2,40%	189,68	168,26

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。